

精密工学会春季・秋季大会学術講演会用PDF原稿の書き方

1. PDFとは

PDF(=Portable Document Format)とは、米 Adobe Systems 社が開発した電子文書配布用のデータ形式のことです。どんな種類のアプリケーションで作成された文書もPDFに変換でき、グラフィックや文字装飾を施した複雑なレイアウトも、そのままに再現できます。しかもWindowsやMacOSといった機種が異なる環境でも利用できます。

2. 原稿(日本語・英語)レイアウトの方法

- 1) 原稿は書式設定のできるワープロ(DTPソフト)で作成することを基本とします。
- 2) サイズ・枚数：A4判 1 ページ以上 2 ページ以内とします。3 ページ以上のものは受け付けません。
- 3) マージン上 22mm, 下 22mm, 左 19mm, 右 19mm。
論文は上記枠内に収まるようにしてください。(上記の枠からはみ出した原稿は再度作成していただくことがあります。)
- 4) 文字も含め、色の制限はありません。ただし、モノクロプリンタで出力したときにも区別できるよう色使いにご注意ください。
- 5) 文字の大きさ：8 ポイントを推奨します。文字数、行間については特に制約を設けておりませんが、下記の原稿見本にのっとりお書き下さい。図や表の文字も本文と同様読みやすい大きさで書いてください。
- 6) 題目：1行あけた2行目の中央に書いてください。
所属・氏名：題目との間を1行あけて書いてください。連名の場合、登壇者の氏名の頭に○を付けて下さい。講演申込書に書かれたものと変わらないように注意してください。
- 7) 本文：二段組みを標準とします。
 - ・ 次の3項目を必ず盛り込んでください。
(1) 研究の目的・意義, (2) 研究の方法, (3) 研究の結果とその意味
 - ・ 紙面の大部分を図面や数式に用い、当日口頭で説明するような書き方や、「…詳細は当日の発表にゆずる」、「…については当日述べる」等の表現は避けてください。
 - ・ 速報的なものでも、構成はできるだけ上記に従って下さい。もちろん原稿執筆時点以後の研究の進展を当日付け加えて発表することは歓迎いたします。
 - ・ 講演を聴講しない人にも研究内容が理解できるように、構成、図面の選択など、十分に検討してください。

※ 2018年度秋季大会より以下の変更となりました。

- ・ 原稿作成の自由度を図るためページ枚数を変更。
- ・ 英文ジャーナル等への投稿の可能性に配慮して英文アブストラクト等を記載しない書式に変更。

3. PDF原稿作成方法とお願い

- 1) 使用できるフォントの制限：使用するフォントは以下に限定してください。これ以外のフォントを使用されると、CD-ROMを利用する環境によっては文字化けを起こすことがあります。
【日本語フォント】
Windowsの場合：MS明朝, MSゴシック。
Macintoshの場合：細明朝, 中ゴシック, 平成明朝, 平成角ゴシック。
【英字フォント】Arial, Century, Times, Times New Roman, Helvetica, Symbol。
- 2) 使用できる文字：漢字コードは第二水準以内の文字をお使いください。また、ローマ数字や丸付き数字などの特殊記号は必ずJISコードをご利用ください。
- 3) 写真や画像などの解像度：写真や画像を含む場合、PDF化することにより出力品質が劣化することがあります。ファイルサイズ制限内で、PDF化する際のジョブオプションの値を高くして作成してください。
- 4) ファイル形式：Adobe Acrobat Reader 4.0以上で表示・印刷可能なPDFファイルで提出してください。
- 5) ファイル名：「受付番号 姓(ローマ字表記).pdf」としてください(例：130001seimitsu.pdf)。
- 6) 作成するアプリケーション：原稿を作成するアプリケーションの制限はありません。
- 7) PDFファイルの作成：PDFファイルは、原則としてAdobe Acrobat 4.0以降(または同等品)を用いて作成します。作成方法については付属のマニュアルの作成方法をご覧ください。Acrobatの詳細については<http://www.adobe.com/jp/>をご覧ください。その際、必ずAcrobat Distillerを使って作成し、PDF Writerは使用しないでください。
- 8) ファイルサイズは1MB以下とします。圧縮ソフトは使用しないでください。
- 9) 動画の収録およびハイパーリンクの使用は不可とします。
- 10) PDFファイルにセキュリティの設定はしないでください。
- 11) PDF原稿作成についての質問は電子メールで、本会大会係 jspe_taikai@jspe.or.jp までお問い合わせ下さい。

4. 原稿の提出方法

PDFファイルを精密工学会ホームページからリンクする原稿受付用のWEBページから提出していただきます。締切日までに必ず提出してください。遅れたものは受理できません。

5. その他

講演論文とは、講演会のために書かれた論文であり、校閲を経ない点で学会誌に掲載される論文とは区別されます。

2018.4月改定

原稿見本

原稿は、以下参照のうえA4判で1ページ以上2ページ以内にて作成をお願いいたします。

(1行あける)

題目

(英語原稿も同様。本文より文字サイズ大きめが見やすい)

(1行あける)

所属 ○氏名, 所属 氏名 (英語原稿も同様。登壇者名に○印をつける)

(1行あける)

本文
英語原稿も同様
2段組, 1行28字程度, 文字サイズ8ポイント推奨
1コラム55行程度, 図は全幅にわたってもよい